

クラウドサービス利用申請書

富山大学情報セキュリティ統括責任者 殿

所属	
利用責任者氏名 ^{※1}	

クラウドサービスを利用し、本学業務等に係るサービス提供を行いますので、下記のとおり申請します。なお、利用におきましては、関連する法令、学会のガイドライン及び学内規則等を遵守し、適切に管理いたします。

申請区分	<input type="checkbox"/> 新規 <input type="checkbox"/> 変更・継続 <input type="checkbox"/> 取消 ^{※2}			利用期間 ^{※3}	年 月 ~ 年 月
サービス内容					
サービス環境 ^{※4}	<input type="checkbox"/> SaaS <input type="checkbox"/> PaaS <input type="checkbox"/> IaaS	契約に定める 準拠法	例：日本	裁判管轄	例：富山地方裁判所
保存する情報	例：氏名、住所、アドレス			データセンター の設置場所	例：日本
クラウドサービス事業者連絡先	会社名：			TEL：	E-Mail：
保守業者連絡先 ^{※5}	会社名：			TEL：	E-Mail：
窓口担当者	所 属	学部・部 講座・チーム			学科・課 研究室
	フリガナ				職名
	氏 名				
	メール アドレス	@ .u-toyama.ac.jp			内線番号
備考					

※1 富山大学学則に定める教育研究組織等の長、富山大学事務組織規則第2条及び第3条に定める事務局並びに事務部の課長等

※2 取消の場合、クラウドサービス事業者から破棄証明書等の書面の提供を受け取ること。

※3 利用期間は最大1年間とし、毎年度申請書の提出が必要になります。

※4 SaaS（サーズ）は「Software as a Service」の略です。Google Apps（Googleドライブ等）、Amazon AWS等

PaaS（パース）は「Platform as a Service」の略です。Google App Engine、Microsoft Azure 等

IaaS（イアース）は「Infrastructure as a Service」の略です。Amazon Web Services等

※5 クラウドサービスに対しての保守（サーバやソフトウェア等）を行う業者（クラウド事業者とは異なる場合があります）

別紙の「クラウドサービス利用事前確認チェックリスト」も併せて提出ください。

受付番号	受付日付	受付者	承認日付	担当者	通知日付	通知者

本申請書に記入いただいた個人情報は、学内のクラウドサービス利用に関する業務以外には利用いたしません。

クラウドサービス利用事前確認チェックリスト

・ISMAPに登録されていない場合は、理由を記載

I. 利用申請 <input checked="" type="checkbox"/>			
1	取り扱う情報の確認	保存する情報の機密度は明確になっていますか？ 機密度は1～3のどれにあたりますか？	機密度： <input type="checkbox"/>
		保存する情報はどんな情報ですか？	<input type="checkbox"/>
		取り扱う情報、処理に関して、関連する法令、学会のガイドライン及び学内規則等に違反していないか確認しましたか？ 特に個人情報を取り扱う場合、個人情報保護管理者の許可を取りましたか？	<input type="checkbox"/>
2	本学の組織・体制	クラウドサービスの利用について、本学側の利用責任者が明確になっていますか？また、利用責任者は利用するクラウドサービスの機能については、理解していますか？	利用責任者氏名： <input type="checkbox"/>
		クラウドサービスの利用について、本学側の窓口担当者が明確になっていますか？また、窓口担当者は利用するクラウドサービスの機能については、理解していますか？	窓口担当者氏名： <input type="checkbox"/>
II. 利用範囲 <input checked="" type="checkbox"/>			
3	クラウドサービスの種類選択	利用目的や運用管理コストに見合う適切なクラウドサービスを選択しましたか？	<input type="checkbox"/>
4	クラウドサービスの品質	継続的・安定的にクラウドサービスが提供されており、信頼ができるクラウドサービス事業者ですか？他機関での運用実績等も確認しましたか？	<input type="checkbox"/>
		定期メンテナンスの頻度、時期が業務の妨げにならないことを確認しましたか？	<input type="checkbox"/>
5	問い合わせ・サポート体制	クラウドサービス事業者からクラウドサービスに関する連絡方法や状況の確認方法を確認しましたか？	<input type="checkbox"/>
		問い合わせ窓口を有していること、利用方法、受付時間等を確認しましたか？	<input type="checkbox"/>
		ヘルプデスクなどの支援体制が提供されていますか？ (日本語サポート、国内法人の設置体制を推奨)	<input type="checkbox"/>
6	機能とコスト	必要な機能及び性能等を確認しましたか？	<input type="checkbox"/>
		利用料金及び追加料金を確認しましたか？また、料金は妥当ですか？	<input type="checkbox"/>
		ライセンスが必要な場合、ライセンス数やユーザ数は揃っていますか？	<input type="checkbox"/>
		課金単位及び最低利用期間を確認しましたか？また、それは妥当ですか？	<input type="checkbox"/>
		他のシステムとの連携が必要な場合、その連携部分の構築、運用費用を確認しましたか？	<input type="checkbox"/>
III. 利用選定 <input checked="" type="checkbox"/>			
7	データセンター	データセンターの設置場所は確認しましたか？	<input type="checkbox"/>
		データセンターの安全性、運用体制を確認しましたか？また、それは妥当ですか？	<input type="checkbox"/>
		本学とクラウドサービス事業者の責任範囲(責任分界点)は明確になっていますか？	<input type="checkbox"/>

8	責任範囲	契約期間中にクラウドサービス事業者がクラウドサービスの内容を変更する場合の手続き及び通知方法を確認しましたか？	<input type="checkbox"/>
		クラウドサービス事業者側の過失でサービスの停止、データの喪失や情報漏洩等が発生した場合、損害賠償、損害補償について、契約で定めてありますか？	<input type="checkbox"/>
		クラウドサービスに保存したデータの知的財産権、所有権及び利用権の取り扱いを確認しましたか？また、妥当ですか？	<input type="checkbox"/>
		クラウドサービス利用中や契約終了時に、クラウドに保存したデータを取り出す方法があるか確認しましたか？	<input type="checkbox"/>
		契約終了時に、クラウドサービス事業者から移行支援が受けられるか確認しましたか？	<input type="checkbox"/>
		クラウドサービス事業者は、セキュリティ規格等に則した管理基準を策定しており、外部監査を受け、認定された事業者ですか？	<input type="checkbox"/>
		契約終了時に、クラウドサービス事業者が適正にバックアップを含むデータの破棄を行ったことを確認する手段（例：破棄証明書等）が提供されていますか？	<input type="checkbox"/>
9	準拠法と管轄裁判所	契約に定める準拠法は日本法であることを確認しましたか？	<input type="checkbox"/>
		所轄裁判所は日本国内の裁判所ですか？	<input type="checkbox"/>

IV. 運用管理

10	運用管理	クラウドサービス事業者は、継続的な運用管理・セキュリティ対策を行っていますか？	<input type="checkbox"/>
		クラウドサービス事業者は、適切なアクセス制限を設定し、適切な利用者のみが適切な範囲で利用できる運用管理を行っていますか？	<input type="checkbox"/>
		クラウドサービス事業者側のクラウドサービスのバージョンアップ、設定変更、パッチ適用等のセキュリティ対策の方針を確認しましたか？	<input type="checkbox"/>
		記録されるログの種類、期間を確認しましたか？ログは利用責任者や窓口担当者側でも確認可能ですか？	<input type="checkbox"/>
		クラウド側のデータ消失の可能性を考え、バックアップの取得方法、リストアの方法、保管方法等を決めましたか？	<input type="checkbox"/>
		パスワードの再発行等について、安全かつ適切な手段が提供されていますか？	<input type="checkbox"/>
		クラウドサービス事業者のデータの管理方法について確認しましたか？	<input type="checkbox"/>
11	インシデント対応	情報セキュリティインシデント発生時、本学並びにクラウドサービス事業者への連絡方法を確認しましたか？	<input type="checkbox"/>

クラウドサービス利用事前確認チェックリスト(記入例)

・ISMAPに登録されていない場合は、理由を記載

クラウドサービス利用要項の策定前に、すでに契約・利用しているため。

I. 利用申請

1	取り扱う情報の確認	保存する情報の機密度は明確になっていますか？ 機密度は1～3のどれにあたりますか？	機密度：機密度2まで	<input checked="" type="checkbox"/>
		保存する情報はどんな情報ですか？	学生の氏名、メールアドレス	<input checked="" type="checkbox"/>
		取り扱う情報、処理に関して、関連する法令、学会のガイドライン及び学内規則等に違反していないか確認しましたか？ 特に個人情報を取り扱う場合、個人情報保護管理者の許可を取りましたか？	個人情報保護管理者(長)の許可を取った。	<input checked="" type="checkbox"/>
2	本学の組織・体制	ソフトウェアへの利用について、本学側の利用責任者が明確になっていますか？また、利用責任者は利用するクラウドサービスの機能については、理解していますか？	利用責任者氏名：富山 太郎	<input checked="" type="checkbox"/>
		ソフトウェアへの利用について、本学側の窓口担当者が明確になっていますか？また、窓口担当者は利用するクラウドサービスの機能については、理解していますか？	窓口担当者氏名：富山 一郎	<input checked="" type="checkbox"/>

II. 利用範囲

3	クラウドサービスの種類選択	利用目的や運用管理コストに見合う適切なクラウドサービスを選択しましたか？	数社のコストを比較し、選択した。	<input checked="" type="checkbox"/>
4	クラウドサービスの品質	継続的・安定的にクラウドサービスが提供されており、信頼ができるクラウドサービス事業者ですか？他機関での運用実績等も確認しましたか？	稼働率は99.9%。安定的なサービスのため、ネットワーク機器等の二重化、複数サーバでの負荷分散、負荷分散装置による負荷分散を実施。運用実績として、国立大学に導入実績あり。	<input checked="" type="checkbox"/>
		定期メンテナンスの頻度、時期が業務の妨げにならないことを確認しましたか？	定期メンテナンスについて、年度計画に基づき実施。また、メンテナンス実施日の2週間前までに文書および電子メールで通知。	<input checked="" type="checkbox"/>
5	問い合わせ・サポート体制	クラウドサービス事業者からクラウドサービスに関する連絡方法や状況の確認方法を確認しましたか？	連絡方法：電話またはメール 窓口：電話(XXX-XXX-XXXX)、メール(XXXXX@XXXX.jp) 受付時間：電話(営業日の9時～17時)、メール(24時間365日)	<input checked="" type="checkbox"/>
		問い合わせ窓口を有していること、利用方法、受付時間等を確認しましたか？	サポート窓口：〇〇カスタマーセンター(連絡先等は上記と同様)	<input checked="" type="checkbox"/>
6	機能とコスト	ヘルプデスクなどの支援体制が提供されていますか？(日本語サポート、国内法人の設置体制を推奨)	サービスの利用に関する利用者からの照会、質問等に回答。原則、電子メールでの回答とし、補完手段として電話によるサポートを実施。	<input checked="" type="checkbox"/>
		必要な機能及び性能等を確認しましたか？	WEB会議システム	<input checked="" type="checkbox"/>
		利用料金及び追加料金を確認しましたか？また、料金は妥当ですか？	従量部分の課金方法については、使用システムごとの1ユーザあたり月額単価で課金。初期費用等込みで他社と比較し、同等以下の金額。	<input checked="" type="checkbox"/>
		ライセンスが必要な場合、ライセンス数やユーザ数は揃っていますか？	ライセンス不要	<input checked="" type="checkbox"/>
		課金単位及び最低利用期間を確認しましたか？また、それは妥当ですか？	契約書にて有効期間(一年間)を規程。	<input checked="" type="checkbox"/>
		他のシステムとの連携が必要な場合、その連携部分の構築、運用費用を確認しましたか？	既存他システムとの連携なし	<input checked="" type="checkbox"/>

III. 利用選定

7	データセンター	データセンターの設置場所は確認しましたか？	データセンター専用の建物にて管理。所在地は日本(関東地域)。	<input checked="" type="checkbox"/>
		データセンターの安全性、運用体制を確認しましたか？また、それは妥当ですか？	非常用電源設備あり(常用500KVA×2 並列冗長構成 最大負荷で約10分間)約10分間の間に自家発電が稼働 入退館記録あり(生体認証入退室管理システムにて管理され、ログの保存は3年間) その他、監視カメラ、警備員常駐	<input checked="" type="checkbox"/>
		本学とクラウドサービス事業者の責任範囲(責任分界点)は明確になっていますか？	契約書にて責任範囲と補償範囲を記載。	<input checked="" type="checkbox"/>
		契約期間中にクラウドサービス事業者がクラウドサービスの内容を変更する場合の手続き及び通知方法を確認しましたか？	サービスの変更については1か月前、サービスの中止については6か月前に文書および電子メールで通知。	<input checked="" type="checkbox"/>
		クラウドサービス事業者側の過失でサービスの停止、データの喪失や情報漏洩等が発生した場合、損害賠償、損害補償について、契約で定めていますか？	契約書にて責任範囲と補償範囲を記載。	<input checked="" type="checkbox"/>

8	責任範囲	クラウドサービスに保存したデータの知的財産権、所有権及び利用権の取り扱いを確認しましたか？また、妥当ですか？	知財の取り扱いなし	<input checked="" type="checkbox"/>
		クラウドサービス利用中や契約終了時に、クラウドに保存したデータを取り出す方法があるか確認しましたか？	契約終了日から1ヶ月間に限り、データのダウンロードが可能。	<input checked="" type="checkbox"/>
		契約終了時に、クラウドサービス事業者から移行支援が受けられるか確認しましたか？	代替または類似するサービスを提供するアプリケーションサービスプロバイダーがあり、移行することを希望するときは、合理的な範囲で協力いただくことを確認済み。	<input checked="" type="checkbox"/>
		クラウドサービス事業者は、セキュリティ規格等に則した管理基準を策定しており、外部監査を受け、認定された事業者ですか？	「プライバシーマーク制度」に基づく認証(第11820259(09)号)「ASP・SaaS 安全・信頼性に係る情報開示認定制度」に基づく認定を取得	<input checked="" type="checkbox"/>
9	準拠法と管轄裁判所	契約終了時に、クラウドサービス事業者が適正にバックアップを含むデータの破壊を行ったことを確認する手段(例:破壊証明書等)が提供されていますか？	契約書にて、情報資産返却:「返還と消去」を明記。	<input checked="" type="checkbox"/>
		契約に定める準拠法は日本法であることを確認しましたか？	日本法	<input checked="" type="checkbox"/>
		所轄裁判所は日本国内の裁判所ですか？	東京地方裁判所	<input checked="" type="checkbox"/>

IV. 運用管理

10	運用管理	クラウドサービス事業者は、継続的な運用管理・セキュリティ対策を行っていますか？		<input checked="" type="checkbox"/>
		クラウドサービス事業者は、適切なアクセス制限を設定し、適切な利用者のみが適切な範囲で利用できる運用管理を行っていますか？	アクセス制限、SSL、VPNの暗号化通信にてデータの暗号化、漏洩対策を実施。	<input checked="" type="checkbox"/>
		クラウドサービス事業者側のクラウドサービスのバージョンアップ、設定変更、パッチ適用等のセキュリティ対策の方針を確認しましたか？	基本的に、定期メンテナンスにおいてバージョンアップ等を実施。ただし、緊急の更新が必要な場合、定期メンテナンスよりも短い告知期間で通知のうえ、緊急メンテナンスを実施。パッチ適用に関しては緊急度、サービスへの影響度を判断の上、適切なタイミングで適用を実施。運用にあたってはアプリケーションへの無影響を確認した上で適用を実施。アプリケーションおよびOSについては、1年に1回脆弱性診断を実施。	<input checked="" type="checkbox"/>
		記録されるログの種類、期間を確認しましたか？ログは利用責任者や窓口担当者側でも確認可能ですか？	利用者によるアプリケーション操作ログ、定例外作業に対する作業記録を保管。また、システム管理用端末からの操作については操作を動画として保存。利用者の利用状況の記録(ログ等):3か月 例外処理及び情報セキュリティ事象の記録(ログ等):5年	<input checked="" type="checkbox"/>
		クラウド側のデータ消失の可能性を考え、バックアップの取得方法、リストアの方法、保管方法等を決めましたか？	データの消失に伴うリスクはないため、利用者側でバックアップは行わない。	<input checked="" type="checkbox"/>
		パスワードの再発行等について、安全かつ適切な手段が提供されていますか？	ユーザーID管理規定として整備	<input checked="" type="checkbox"/>
11	インシデント対応	クラウドサービス事業者のデータの管理方法について確認しましたか？	週に1回以上のフルバックアップ、日に1回の差分バックアップを実施。バックアップ終了後、バックアップツールの結果を確認。	<input checked="" type="checkbox"/>
		情報セキュリティインシデント発生時、本学並びにクラウドサービス事業者への連絡方法を確認しましたか？	クラウド事業者:XXXX株式会社 連絡方法:電話またはメール 窓口:電話(XXX-XXX-XXXX)、メール(XXXX@XXXX.jp) 受付時間:電話(営業日の9時~17時)、メール(24時間365日)	<input checked="" type="checkbox"/>